

# Flash Back Garage / 月夜

月明かりのような優しい光でいつも僕を照らしてくれるから  
怖いものだらけの深い森だって抜けてゆけるのさ  
聴いて欲しいんだ  
この歌を

偶然だとは今も思わない 真っ白な羽根が舞い降りて  
手のひらに落ちただけの事 ただそれが綺麗すぎて

瞬きさえ忘れてのぞき込む瞳の奥に見たのは  
永遠に掴む事などできない幻だとすぐにわかったけど

星が瞬く夜空 微笑んで頷いた君をずっと憶えているから  
まるで先の見えない深い霧だって抜けてゆけるのさ  
迷いながらも歌うよ

時間のない箱庭の中で まどろみの夢を見続けたい  
叶わない願いは遠くで陽炎のように揺れる

瞬きさえ忘れてのぞき込む瞳の奥に見たのは  
とどまり続ける事などできない安らぎだとすぐに気付いたけど

月明かりのような優しい声でいつか僕に囁いてくれたらろう？  
あの純粋な水は深い海に辿り着いたのかな  
声が届かなくても歌うよ

月夜に生まれたこの歌を

怖いものだらけの深い森だって抜けてゆく  
まるで先の見えない深い霧だって抜けてゆく